

話題の講義ライブ
LIVE 2012JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
日本女子大学

文学部 英文学科



5.25.Fri. at Mejiro

10:40~12:10

坂田 薫子 准教授

Today's Program 女性と芸術



「女性と芸術」では、19世紀から現代までのイギリス文学を通して、各時代のイギリス人女性たちがどのような人生を送っていたのかを考察することが目的だ。今回は19世纪ヴィクトリア朝のシャーロット・ブロンテが著した『ジェーン・エア』を取り上げ、当時の女性像や社会問題に触れながら、今までにない読み方を提示する。

冒頭に、担当の坂田先生からヴィクトリア朝の説明がなされた。「産業革命によって急速に近代化したイギリスの人々は、その繁栄による自信を抱く一方で、田園的・牧歌的な風景を失い、仕事に忙殺されて精神的な不安を抱くようになります。悲しいことにヴィクトリア朝の自殺率はかなり高いんです。さらに科学者たちは聖書を単なる歴史物語として分析し、神を信じていた人々の心に大きな搖さぶりをかけます。そこで人々は『どう生きたいのか』という答えを、哲学者や文学者の教えに求めるようになります。この頃から、女性の権利を求めるフェミニズム

が、女性たちの人生に大きな影響を与えることになります。そこで、坂田先生は、『女性と芸術』の講義を通じて、女性たちの人生を分析します。』

VOICES 学生の声
of University Students

安部 愛海さん (左)

文学部 英文学科4年

私たちが普通に小説を読むと普通の解釈しかできないのですが、坂田先生は違った視点をたくさん与えてくださるので、とても勉強になります。英文学科で英語と日本語の違いや異文化を学んだので、将来はその知識を生かし、海外と繋がる立場に立てたいなと思っています。

中野 美咲さん (右)

文学部 英文学科2年

この講義では毎回、女性の立場や恋愛観などについて学べるので、とても興味を持って受講しています。中学の時から、日本女子大学の英文学科に入ろうと決めていました。それは「四年間かけて英語の卒業論文を書く」という、全国でも数少ない大学だと聞いていたからです。とにかくハードな学科なので、逆にそこに魅力を感じています。

日本女子大学

家政学部
文学部
理学部
人間社会学部



坂田 薫子先生

日本女子大学文学部准教授。日本女子大学文学研究科博士課程修了。専門は、イギリス19世紀ヴィクトリア朝の小説を中心とした文学と文化を研究すること。共著に『新しいイギリスたちの視線—英文学を読む』(彩流社)、『読書する女性たち—イギリス文学・文化論集』(彩流社)などがある。日本英文学会会員。

[沿革・歴史]

1896年 成瀬仁蔵、「女子教育」刊行。
日本女子大学校設立趣意書発表。
1901年 4月20日、日本女子大学校開校式。
1905年 財団法人日本女子大学校となる。
1948年 日本女子大学(新制)発足。家政学部=児童学科、食物学科、生活芸術科、社会福祉学科、家政理学科Ⅰ部、同Ⅱ部。文学部=国文学科、英文学科、史学科。
1990年 人間社会学部開設。
現代社会学科、社会福祉学科、教育学科、心理学科、文化学科の5学科で構成(文学部社会福祉学科、教育学科を人間社会学部に移行)。
1992年 理学部開設。数物科学科、物質生物科学科の2学科で構成。(家政学部家政理学科Ⅰ部、同Ⅱ部を理学部に改組)。現在、家政学部は児童学科、食物学科(食物学専攻、管理栄養士専攻)、住居学科(居住環境デザイン専攻、建築デザイン専攻)、被服学科、家政経済学科の5学科で構成。

資料の請求および
お問い合わせ先

<http://www.jwu.ac.jp/unv/>
〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学 入学課
Tel.03-5981-3786(直通)

[オープンキャンパス情報]

8月4日(土) 10:00~15:30
目白キャンパス(家政・文・理学部)
8月5日(日) 10:00~14:30
西生田キャンパス(人間社会学部)
9月17日(月・祝) 10:00~14:30
目白キャンパス(全学部)

[入試相談会]

10月20日(土) 12:30~15:00
目白キャンパス(家政・文・理学部) 西生田キャンパス(人間社会学部)
10月21日(日) 12:30~15:00
目白キャンパス(家政・文・理学部) 西生田キャンパス(人間社会学部)
12月8日(土) 13:00~15:30
目白キャンパス(全学部)



▲目白キャンパス